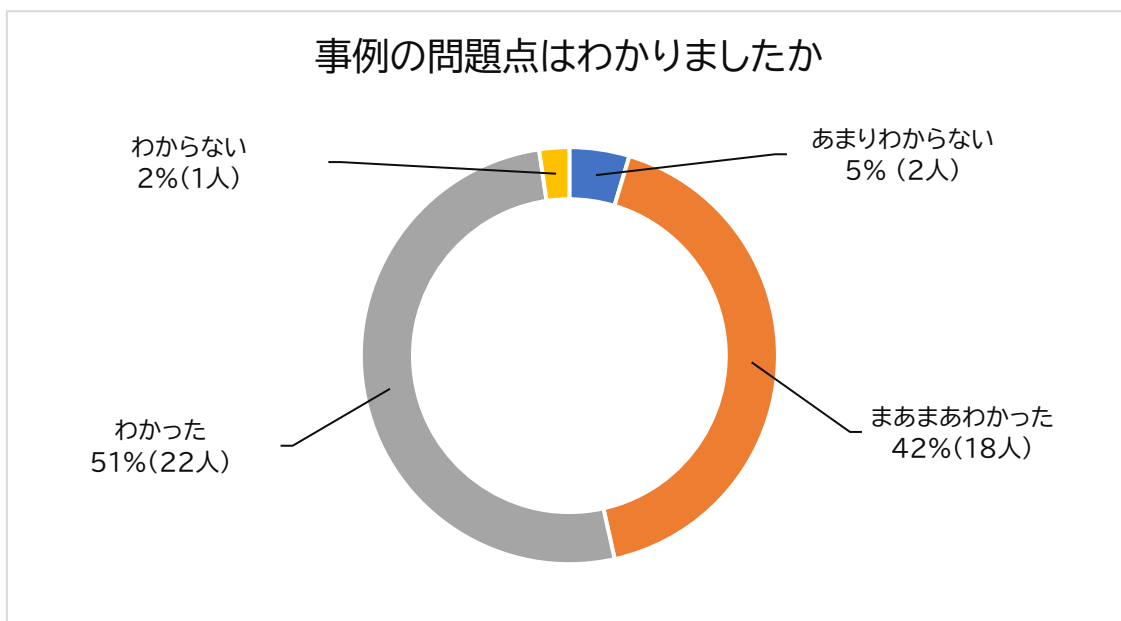


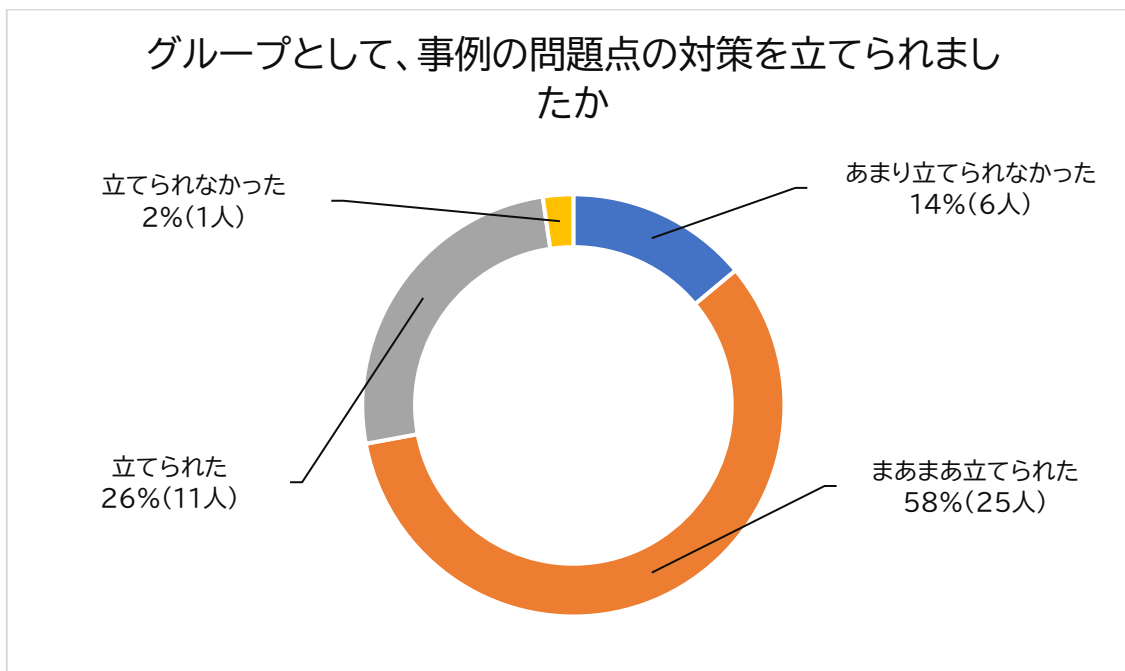
第3回いしふか アンケート集計結果

令和6年12月5日(木)
栗原市在宅医療・介護連携支援センター
参加者43名 回答者43名(回収率100%)

1. 事例の問題点はわかりましたか



2. グループとして事例の問題点の対策を考えられましたか



3. 今回の研修会で、意思決定支援者としての気づきはありましたか

- 関わってる人達と本人含め、皆で話をしていく必要があると感じた
- 支援される側の思いを受け取ることは難しいが、大事な事だと思いました。
- あった
- どんな利用者でも寄り添う事が大事
- 支援する方に寄り添い一緒に考えて支援していくようにしたいと思う。
- ありました
- 様々な角度から理解して、考えることが大切だと思いました。
- 色々気付いた
- 本人の意思を大切に考える
- 気付いたことはありましたが、具体的に解決策をまとめることが難しかったです。
- 本人の想いを尊重したいのですが、様々な問題があり、支援が難しいと実感しました。その中でどれだけ本人の意志を尊重できるか理解し支援することが重要と気づくことができました。
- 多職種と連携する大切さがわかりました。最後はどの職種も思いは一つだなどと思いました。
- 意思決定について、難しい状況でも諦めずに患者に寄り添い共に考えて行くことの大切さを学べた。
- グループの方の普段の支援の姿勢、優しさを感じて、反省とともにより深いまなびとなりました。感謝でした。
- 問題点ばかりに目を向けるのではなく、本人の思いに目を向ける必要がある。
- ありました！このようなケースを担当することは無かったのでとても 話も弾み、各々の考えも発表することが出来ました
- 本人を取り囲む支援者がその人を理解して、同じ方向性で支援することが大事と気づいた。
- 複雑に見える事例でも、1つ1つの事象を丁寧に見て整理していくことで、その人の思いや背景に目を向けた支援を考えられるかもしれないと思いました。
- 意思決定を実現することの難しさをあらためて感じました。
- 難しいところがたくさんありましたが、その方の思いを寄りそって考えていく事にまた改めて考えさせられました。
- 本人の意思を本当にわかるように関わりたい。
- まあまあありました
- 思いを聞くことの重要性を再認識しました。
- 自分のしたい生活を送るという事は簡単なようで難しいものだとも思いました。 個人での力、社会の力 等を活用しみんなの思いを合わせる事が大事だと思いました。
- 利用者の願い思いをどうしたら近付けるか。
- 相手の気持ちに寄り添うことの大切さを学びました。
- 課題分析についても学びました。他のグループの発表を聞き、改めて支援者として寄り添う、思いやり、根のついた関係性の構築などの大切さに気付きました。
- 見る角度は、一方向ではなく、他方向から見て、己の固定観念を払拭して取り組む。
- 困難事例だと思われる方の支援は、その方の考えや思いを否定的に思わず、受け入れることが大事だと思いました

- 本人の視点で考える。チームで支え、一緒に考える。本人の意思を尊重し、多問題に対応するためには、他職種での関わりが大切だと感じた。気づきをありがとうございました。
- 難しい事例でしたが、本人の思いを考える機会となりました
- 回りが思うベストと本人が思うベストは違う。説得する為の話し合いにならないように意識しなければと思った。
- 本人の、思いの大切さ。
- 本人の思い、支援者や、周りの支援者の気持ちをいかにまとめられるか。本人にいかに理解してもらえるか。
- 同じ課題であっても、支援者により視点が違うというところが、チームで支援することだと思った。
- 事例の内容では A さんの気ままな生き方や暴力が目につきますが障害の問題や経歴の虐待を受けた経緯を考慮するとどんな方でも意思決定の権利はあるものと感じます。
- 今回の事例は難しかったです。自己決定支援する上でいろんな職種の人と共有してご本人に向き合っ
て対応する必要があると感じました。
- 意思決定支援者として本人の意向に沿うことが前提であるが、それが良い時とそうでない場合支援者の判断が難しい場合もあるので他職種連携して取り組んで行かなければならない